

デイサービスLIB×具志川自治会×サンエー与勝シティ=コラボ活動

## 買い物・移動支援を開始しました♪



生活支援体制整備事業は、高齢者が住み慣れた地域で安全・安心に暮らし続けるために、**住民同士の支えあいの仕組み**を地域の皆さんと考え活動を広げています。生活支援コーディネーターは支え合い活動を広げるお手伝いをしています。

生活支援コーディネーターは、事業所の地域貢献活動と地域ニーズのマッチングをする活動も行っています。介護事業所のデイサービス LIB (リブ) からの「地域で何か社会貢献したい」との話を受け、具志川自治会に問いかけたところ「買い物に行きたい・・・でも移動手段がない」との声が高齢者から寄せられているとのこと。双方の「やりたい!」「困っている」の声を基にデイサービス LIB (リブ) によるボランティアの買い物移送支援が、サンエー与勝シティの協力を得て6月21日から始まりました。

参加者は公民館へ集合し、LIB の車両でサンエー与勝シティへ移動。食料品や日用品、衣料品など思い思いの品物を購入します。帰りは自宅まで送るので「とても助かる。ゆっくり買い物ができる」との声がありました。

他の自治会でも買い物の困り事があると思います。生活支援コーディネーターと一緒に課題解決にむけて話し合ってみませんか？

### 福祉情報をイロイロ 発信しています!

フェイスブックやLINE、Instagram を行っています。



下記からアクセスできますのでご覧ください。

## 「介護予防事業」うるま市生きがい活動 支援通所事業（ミニデイ）活動紹介

川田公民館  
の活動紹介

これまで新型コロナウイルス感染症予防のため、ミニデイ活動も自粛を余儀なくされていましたが感染者数もようやく減少を見せはじめたこともあり、検温や消毒を徹底し少しずつ活動を再開している地域も増えてきました。

今回はその中から、自宅や自治会などで活かせる脳トレを行っている川田公民館の様子をご紹介します。



参加者は、無言のまま集中して挑戦していると、気付くと周りに人だかりができて、「こっちじゃないか?」「意外に難しいなあ〜」「楽しいね〜」「孫と一緒にできるね〜」の声や皆さんの笑い声で、場が盛り上がり楽しい時間になり、推進員より「今後は、今回のような脳トレも取り入れると楽しいね〜」と言う声も聞かれました。

※脳トレとは？ 脳を活性化するためのトレーニングの総称。



## 子どもの居場所活動資金 サポーター募集!

子ども居場所応援募金が始まります

うるま市共同募金委員会 × 株式会社沖縄銀行 11月～3月20日まで

市共同募金  
委員会から  
のお知らせ

うるま市は、子どもたちを地域で見守り育てていく取り組みが各地でスタートしています。

その1つが、子どもの居場所活動です。居場所では、子どもたちが気軽に足を運べる身近な公民館などで、遊びや学習、食事提供等を行っています。うるま市共同募金委員会では、市内の子どもの居場所への助成を行い「一人ぼっち」をなくす取り組みを行っています。

募金の受付は、(株)沖縄銀行のご協力により『おきぎん Smart』によるスマートフォンのアプリでの募金、または、口座へのお振込みや共同募金委員会窓口で受付しております。

自治会等の身近な地域で、子どもたちの育ちを応援する活動費として活用されます。

多くの皆様のご協力よろしくお願いいたします。

「おきぎん Smart」はこちらから

100円から募金  
ができます。



おきぎん Smart



振込口座のご案内

沖縄銀行 安慶名支店 (314) 普 1941231  
(福) 沖縄県共同募金会 うるま市共同募金委員会  
会長 榮門忠光 (えいもんただみつ)

うるま市共同募金委員会 (うるま市社会福祉協議会内)  
うるま市安慶名 1-8-1 市健康福祉センターうるみん 2F  
TEL: 973-5459 FAX: 974-5306



「社協だより」は、赤い羽根共同金配分金を活用しております。

## 令和 3 年度 事業実績報告

昨年度に続き長期化する新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中止や実施内容の見直し等の対応をしながら各事業を行いました。また、平成 31 年度からの活動指針であった「第 3 次うるま市地域福祉活動計画」の評価を基に、行政の「第 4 次うるま市地域福祉計画」と一体的に「第 4 次地域福祉活動計画」の策定に取り組みました。

### ★実施事業（主な事業の抜粋）

#### 1 組織体制の整備と財政基盤の強化

- (1)理事会 5 回、評議員会 3 回
- (2)法人機構改革検討委員会（事務局整理・福祉バス運営・通所介護事業所検討部会）2 回
- (3)戸別会員加入 13,290 世帯、賛助会員 467 人、団体会員 32 団体、特別会員 97 社
- (4)寄附件数 46 件
- (5)共同募金委員会・地区推進委員会の開催
- (6)募金実績額 ①赤い羽根 12,818,862 円(693 件) ②歳末たすけ合い 6,618,693 円(327 件)

#### 2 相談支援の充実と福祉教育・小地域福祉活動の強化・推進

- (1)ふれあい総合相談支援事業（延べ相談件数 1,394 件、ケース検討会議 64 回）
- (2)生活福祉資金貸付事務事業（通常貸付 8 件、特例貸付 4,624 件）
- (3)福祉金庫貸付事業（5 件）（4）権利擁護センター事業・日常生活自立支援事業（利用者数 78 名）
- (5)緊急預かり支援事業（17 件）（6）障害者相談支援事業（1,082 件）
- (7)障害者地域活動支援センター事業（延利用者数 2,393 名）
- (8)指定特定相談支援事業・指定障害児相談支援事業（利用契約者数 235 名）
- (9)ボランティアセンター事業  
（登録団体 81 団体、個人登録者数 94 名、フードドライブ 88 件、日常生活品寄付受付 26 件）
- (10)ボランティア育成活動（福祉学習延べ 62 回、団体助成 9 件、初めての LINE 講座 3 回）
- (11)地域づくり支援事業（出前講座 5 地区、団体との事業実施 155 回）
- (12)生活支援体制整備事業（各種協議体支援等延べ 1,521 件）

#### 3 その他の事業

- ・児童福祉週間イベント・こいのぼり掲揚式による啓発活動・生きがい活動支援通所事業（地域型）・ふれあいコール事業・介護保険事業・障害者社会参加促進事業・一人親世帯等新入学児童激励事業の実施・福祉団体育成活動支援（助成）
- ・赤い羽根・歳末たすけあい募金配分事業・与那城社会福祉センターの管理運営・うるま市「福祉のお仕事・就活応援フェア」・沖縄県災害派遣福祉チーム（DWATおきなわ）への派遣・うるま市社会福祉大会代替企画オンライン講演会「いのちの授業」～やなえもんがみた現実～

### 令和 3 年度 うるま市社会福祉協議会 資金収支決算書

収入の部		支出の部		
	勘定科目		勘定科目	
	決算額（円）		決算額（円）	
	会費収入	7,939,846	人件費支出	255,585,241
	寄附金収入	4,916,819	事業費支出	34,010,988
	経常経費補助金収入	134,791,789	事務費支出	24,601,888
	受託金収入	113,002,697	利用者負担軽減額	9,351
	貸付事業収入	192,000	貸付事業支出	217,000
	事業収入	1,292,806	助成金支出	13,604,295
	介護保険事業収入	54,616,387	負担金支出	554,092
	障害福祉サービス等事業収入	12,659,380	その他の支出	181,438
	受取利息配当金収入	8,079	流動資産評価損等による資金減少額	0
	その他の収入	1,657,990	固定資産取得支出	4,668,650
	積立資産取崩収入	159,840	積立資産支出	1,219,440
	その他の活動による収入	870,600	その他の活動による支出	6,779,400
	前期末支払資金残高	54,235,759	②支出の部合計	341,431,783
	①収入の部合計	386,343,992	①－②決算額	44,912,209

「社協だより」は、赤い羽根共同金配分金を活用しております。



3年ぶりに開催!

## 2022年度うるま市 福祉まつり

11月26日(土)

9:30~16:00

うるま市健康福祉センター  
うるみん



※写真は、2019年度に開催した福祉まつりの様子です。



ステージや体験など楽しいイベントもりだくさん!!

← 詳しい内容は、社協ホームページをご覧ください。

## ご寄附ありがとうございます

令和4年5月から令和4年8月受付まで(順不同・敬称略)

### <香典返し>

御芳名	金額	故人名
とくち れいこ 渡久地 レイ子	30,000	とくち そうこう 渡久地 宗功
ひが ゆりこ 比嘉 百合子	50,000	ひが せいいち 比嘉 清一
みや ぎととも 宮里 朝之	100,000	みや ぎとちようけい 宮里 朝景
まつ だ さよこ 松田 小夜子	50,000	たか はら としこ 高原 トシ子
あげな みつひで 安慶名 光秀	100,000	あげな かず和 安慶名 かず和
ひら かわ かずお 平川 和雄	50,000	ひら かわ しげ 平川 しげ繁

### <一般寄附>

御芳名	金額	用途
とく めい 匿名	100,000	社会福祉事業として
てる や いさむ 照屋 勇	50,000	社会福祉事業として
ひが ひろ ゆき 比嘉 弘之	10,000	社会福祉事業として
うるま かようとも かい うるま歌謡友の会	742,000	社会福祉事業として
じんざい かぶしがいいしゃ 人財パワー株式会社 だいいりしりやく たいら 代表取締役 平良 あき子	50,000	社会福祉事業として
サポートホーム かみやま ひろゆき 神山 寛之	35,000	社会福祉事業として
かぶしがいいしゃ さいしげんか 株式会社バイオマス再資源化 センター だいいりしりやく まえどう まさし 代表取締役 前堂 正志	500,000	社会福祉事業として



うるま歌謡友の会 様



サポートホーム 様

「社協だより」は、赤い羽根共同金配分金を活用しております。